



SDGsを学び

★ わたし達にも

★ できることを

★ 考えていく

加彩平大



目次

ページ

内よう

1

目次

2

はじめに

3、4

SDGsとは？

5～7

世界と日本

8

持続可のうせい

9～11

知っておくべきコトバ

12～17

本を読んで、できることさがし
(参考にしたし料)

18～23

わたし達が、できることを考える
(エコドライブ10のすすめ)

23

まとめ

24

SDGsのレポート (調べ学習)
に取り組んで



3～17までは、本
や図かんで調べ、
18～23は、わたし
達が、できることを
考えてみました。



はじめに

SDGsという言葉は、本やテレビなどでよく見たり聞いたりします。でも、むずかしく思え、上手に説明することができませんでした。そのため、新がたコロナウイルスがふたたび流行している今、少し長めの冬休みをいかしてレポート（調べ学習）に取り組んでみることにしました。

今回の年末年始、茨城県に住むおばあちゃんの家に戻ることは、よく考えてあきらめました。小田原市にある母の実家に車で少しだけ帰ることにしました。2年ほど前、新がたコロナウイルスの流行が始まってから、おじいちゃんおばあちゃんとの交流が手紙と電話が中心になりました。直せつ会えないことはさみしいです。

その代わり、ここ2年、夏休みに自由研究をがんばって、自由研究を里帰りさせることにしていました。

3年生の夏休みは横す賀市にある自然ゆたかな海「天神島の生き物達」、4年生の夏休みには弟といっしょにわたし達の地いきを流れる「かしお川を知り災害にそなえていく」をテーマとしました。おじいちゃんとおばあちゃんがとてもほめてくれました。

「SDGsのこと、おばあちゃんもよく分からなくて・・・」と言っていたおばあちゃん達にも、このレポートを読んでほしいです。そのためは、いろいろと調べ、家族といっしょに考えていきたいと思います。



SDGs (持続可能な開発目標) とうは？

世界は、ひんこん、人種差別、かんきょうはかいなど、さまざまな問題に直面しています。こうした地球きぼの問題をかい決するため、「だれ一人取り残さない」という共通理念のもと、国さい連合(国連)が加めい193カ国が達成を目指す2030年までの国さい目ひょうとして定めたのがSDGsです。SDGsは、Sustainable Development Goals (持続かのうな開発目ひょう) という英語の頭文字をと、たりゃくしょうで、17の目ひょうが決められています。

目ひょう1	ひんこんをなくそう
目ひょう2	きがをゼロに
目ひょう3	すべての人に健康と福しを
目ひょう4	しつの高い教育をみんなに
目ひょう5	ジェンダー平等をあげんしよう
目ひょう6	安全な水とトイレを世界中に
目ひょう7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに
目ひょう8	働きがいもけいざい成長も
目ひょう9	さん業とぎ術かく新のきばんをつくろう
目ひょう10	人や国の不平等をなくそう

目	ひ	う	11	住	み	続	け	ら	れ	る	ま	ち	づ	く	り	を		
目	ひ	う	12	つ	く	る	せ	き	に	人	つ	か	う	せ	き	に	人	
目	ひ	う	13	気	候	変	動	に	具	体	的	な	対	さ	く	を		
目	ひ	う	14	海	の	ゆ	た	か	さ	を	守	ろ	う					
目	ひ	う	15	陸	の	ゆ	た	か	さ	も	守	ろ	う					
目	ひ	う	16	平	和	と	公	正	を	す	べ	て	の	人	に			
目	ひ	う	17	パ	ー	ト	ナ	ー	シ	ッ	プ	で	目	ひ	う	を	達	成
				し	よ	う												

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標





世界のことを調べてみると

今、地球には78億人がくらしています。

参照UN「World Population Prospect 2019」より2021年5月に出

インフラが整っていない世界のじょうきょう

インフラを使えない人たちがたくさんいる

水道や電気、えい生の的なトイレなど私たちがふだん当たり前に使っているインフラが使えない人たちが世界にはたくさんいます。

- ・ 安定的な電力供給を受けられない人
… 約28億人 (世界人口の約36%)
- ・ 基本的なえい生しせつを利用できない人
… 約42億人 (世界人口の約54%)
- ・ 安全な飲み水を使うことができない人
… 約22億人 (世界人口の約28%)

参照UN「The Sustainable Development Report 2020」

世界には、水道、電気、えい生の的なトイレなどが使えない人が、
こんなにもたくさんいることが分かります。

ふせげる病気で命を落とす？

5さいまでに亡くなる子どもは年間530万人

世界では年間およそ530万人もの5さい未満の子どもたちが命を落としています。そのうちの約半数は生後1ヶ月未満の新生児です。特に死亡リスクが高いのがサハラ以南アフリカと南アジアです。原い人の一つには、医療サービスを十分に受けられないということがあります。

参考:ユニセフ「世界子ども白書2019」

2

きがき
ゼロに



世界中ではたくさんの人がきがに苦しんで
いる
きがに苦しむ人たちは世界中に6.9億人も
いる

世界の人口は約78億人ですが、そのうち日じょう的に空ふくでいる人は11人に1人、6.9億人もいます。5さい未満の子どもの4人に1人は、栄養不足で十分に成長できていないといわれています。(6.9億人は、日本の人口の5倍以上です。)

参照:UN「The State of Food Security and Nutrition in the World 2020」(FAO)
WFP「ハンガーマップ2020」

子どもが健康に育つことは、当たり前ではないのです。きがに苦しむ人達もたくさんいます。

生さんと消ひの無だが地球をほろぼす？
日本も食品ロス大国？

食料を捨てるなどの無だを「食品ロス」といいます。日本は食品ロス大国といわれています。日本では年間にはいきされる食品は600 tで、国民1人が毎日茶わん1ぱい分の食料を捨てている計算です。

家庭 約 276 t (食べ残し、かじょうじょ去、
直せつはいきなど)

+

事業系 約 324 t (きかく外品、返品、売れ残り、
食べ残しなど)

参照かんきょう省「食品ロスポータルサイト」

日本の食料自給りつはたの37%
(カロリーベース、2018年度)

日本の食料自給りつは37%。つまり、63%は海外からゆ入しています。それなのに、たくさんの食
べ物を捨てているのです。

出所農林水産省

日本は海外からたくさんの食料
をゆ入しています。きがに苦しむ
人達を助けるためにも、食品ロス
をへらしたいです。



一つの地球で生きるための持続可能なうせいは？

私たちが地球上で生き続けるためには、あらゆるしげんを無だにせず、しょう来を考えたかんきょうづくり、社会づくりが必要です。そのためには、生さん、消ひの両面で「エコせい品」「エコ消ひ」を心がけなくてはなりません。

無だづかいは食料だけじゃない

石油やガスなどの化石ねん料や水しげん、紙などの森林しげんの無だづかいもかんきょうはかひをもたらします。これらの無だが、わたしたちの安心と安全をうばってしまうのです。

- 紙や木せい品などの森林しげん
- 生活用水などの水しげん
- 石油、ガス、石炭などの化石ねん料



はいき物をへらすための4R

- RECYCLE (リサイクル)
しげんとしてさい利用する
- REDUCE (リデュース)
出るゴミをへらす
- REUSE (リユース)
はいきせずくり返し使う
- REFUSE (リフューズ)
不要な物はことわる・買わなし



知っておくべきこと

国さい連合 (国連)

国連は、「国さいの平和と安全のい持」「国家間の友好関係を育てる」「国さい問題のかい決と人けんそん重のそく進に協力する」「各国の行動を調和させるために中心的役わりを果たす」という4つの目的のために、1945年にせつ立されました。本部はアメリカのニューヨークにあります。

エコバッグ

これまで大量消ひされてきたレジぶくろは、2020年7月1日から全国で一りつに有料化されることになりました。使いすてのレジぶくろの代わりとして、くり返し使えるような買い物用のぶくろがエコバッグです。最近ではおしゃれなもの、機のうちいにすぐれたものもふえています。



国さい連合旗

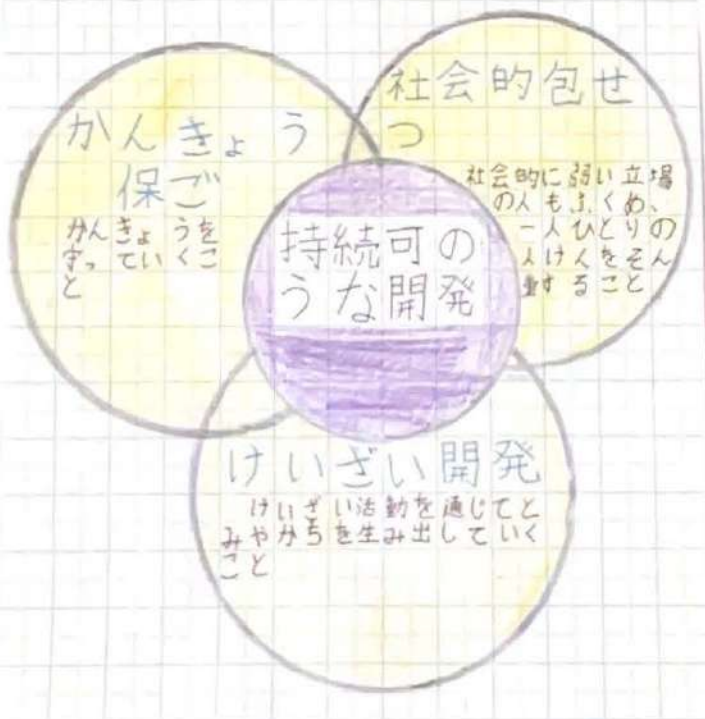
海氷が少なくなると、ホッキョクグマも、えものをとりにくくなります。ぜつめつが心配されています。



サステナブル

SDGsの「S」は、Sustainableの頭文字ですが「sustain(持続する)」と「able(～できる)」という英語からなる言葉で、「持続可のうな」「ずっと続けていける」という意味です。

今、世界はSDGsを達成することで「サステナブルな開発」、つまり「持続可のうな開発」を目指しています。「持続可のうな開発」は、「かんきょう保ご」「社会的包せつ」「けいざい開発」の3要素の調話がもとめられています。かん単にいえば、かんきょうを守り、すべての人の人けんをそん重しながらいざい成長をしていくことです。ぎゃくにいえば、3要素のいずれかが欠ければ、持続可のうとはいえません。



「社会的包せつ」の反対は、社会的はいじょうです。子ども、高れい者、な人民など、社会的に弱い立場の人々が、社会に参加して力を発きしていくことです。

海洋プラスチックごみ

ビニールぶくろやようきなど、生活のあらゆる
場面で使われるプラスチックの多くは使い捨てで
す。海にごみとして流れ着いた海洋プラスチック
ごみは、すでに1.5億トンあるとされ、海をおせ
んするだけでなく、海の生たいけいにもえいき
ょうをあたえるため、大きな問題になっています。

バーチャルウォーター（仮想水）

農作物の生産には水が使われます。たとえば、
牛肉1kgあたり2万600Lが必要です。日本が牛
肉を輸入すると、間接的に輸入先の水を使っ
たと考えられ、このような水を「バーチャルワ
ーター（仮想水）」といいます。日本は外国の水を間
接的に大量消費しているのです。

パートナーシップ

パートナーシップとは、「協力関係、協力、てい
けい」という意味の言葉です。SDGsは、だれ
か一人ががんばっても達成できません。一人より
たくさんの人、ひとつの国よりたくさん
の国とい
ったように、全世界の人々のパートナー
シップがSDGs達成にとって不可欠です。

SDGsを学んでいると、今ま
で知らなかった言葉が分かるよう
になります。むずかしいこともあ
りますが、知って考えていくこと
がとても大切だと思います。



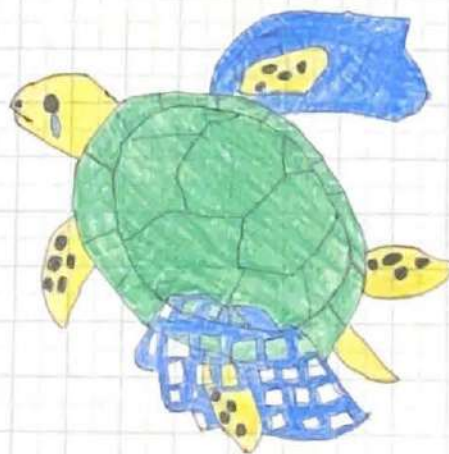
こうけんできそうなことから始めよう

SDGsには17の目ひょうがありますが、最初からすべての目ひょうに取り組む必要はありません。SDGsの中には国やき業でないと取り組めないような大きな目ひょうもありますから、まずは「できること」「できそうなこと」から取り組めばいいのです。

それでもこ人でできることはたくさんあります。たとえば、節水を心がければ、目ひょう⑥「安全な水とトイレを世界中に」、買い物のときにエコバッグを使えば、海に流れこむプラスチックのさくげんにつながり、目ひょう⑭「海のゆたかさを守ろう」にこうけんできます。

また、SDGsをまだ知らない友達にSDGsのことを教えてあげれば、いずれの目ひょうにも当てはまらないかもしれませんが、SDGsのふ及にこうけんしていると考えられることもできます。SDGsは自分でできることを考えながら行動することが大事です。

地球のかんきょうを今人はものすごいきおいでよぶして、こわしています。





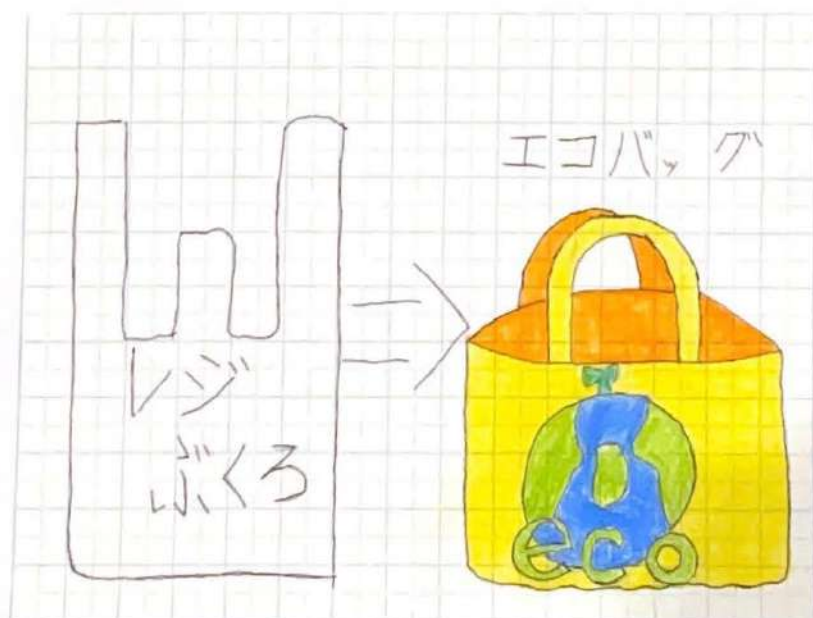
できること、できそうなことからやってみよう

全世界的な目ひょうであるSDGsは、世界中のすべての人々が当事者意識を持つことが大切ですが、「ひんごんをなくそう」「海のゆたかさを守ろう」といったそう大な17の目ひょうは、国、地方自治体、企業が考えることで自分にできることは少ないと考えがちです。

しかし、あなたはすでにこうけんしている可のうせいがあります。たとえば、家でだれも見ていないテレビの電気を消したり、マイバッグを持参して買い物に行き、レジぶくろをもらわなければそれは省しげんにつながっています。じつは、身の回りでできることは多いのです。

一方で、今の地球はきき的じょうきょうです。自分が住む家と同じように考えなければいけません。そう思えば、「地球にくらす当事者としてもとできることがある」と考えることができるのではないでしょう

エコバッグを使うと、省しげんになります。





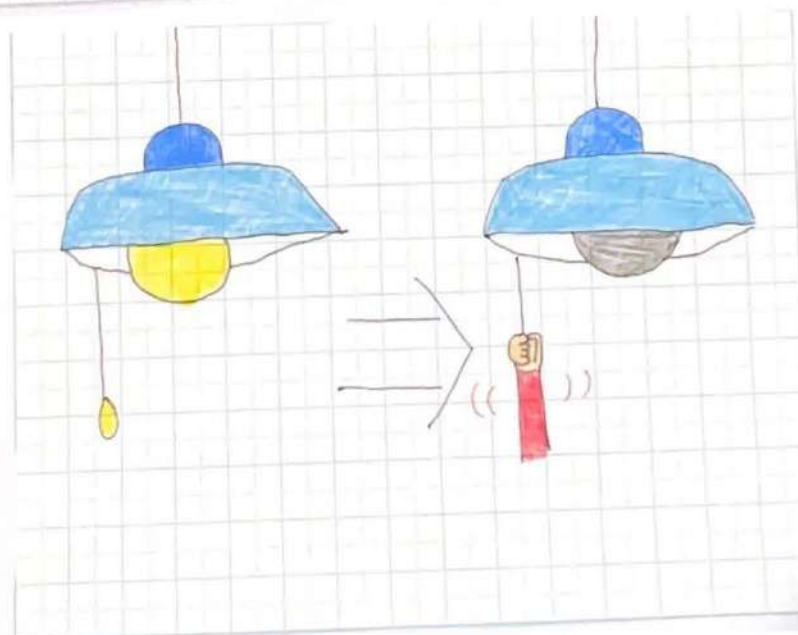
家にいてもできること

今まで顔をあらうときに水を出しっぱなしにしたり、お風呂で体をあらうときにシャワーを出しっぱなしにしていたのなら、

あらうときだけ水を出すようにすれば、水を節約できます。かみをかかすときにドライヤーを使わなければ、電気を節約できます。家で食べきれないものが出たら、おいとうしてかん単にすてないことも大切です。食べ物の無だだけでなく、お金の無だもへらせます。エアコンの温度を冬は低め、夏は高めにせ、定すれば、電気を節約できます。エアコンを使っているときに、まどやドアをしめあすれることが多いのなら、冷たい空気、温かい空気がにげないように、きちんとしめるように注意しましょう。エネルギーこうりつを高めることができます。

家にいてもかん単にしげんの節約に役立つ行動ができることに気づくはずです。自分にやるべきことがないかを探してみると、もっとできることがあるかもしれません。

使わない電気を消すと、
節電になります。





ボクらにもできるSDGs

「使い終えたランドセルをとどける」

ランドセルは小学校を卒業する时使用うことがな
くなく、しょう分もせずにそう庫やおし入れ
などで保管されるケースがほとんどです。その使
い終えたランドセルを物し不足するアフガニス
タンの子どもたちにプレゼントするというプロジ
ェクトが「ランドセルは海をこえて」です。ボラ
ンティアとリサイクルの面方をかねたこのプロジ
ェクトは、株式会社クラレが2004年にスタートさ
せました。アフガニスタンの人々の生活の向上と
自立に向けた歩みを助けるため、ランドセルにノ
ートやえん筆をつめ、毎年送りどけています。



わたしにもできる
こと、いろいろと
あることが分かり
ました。

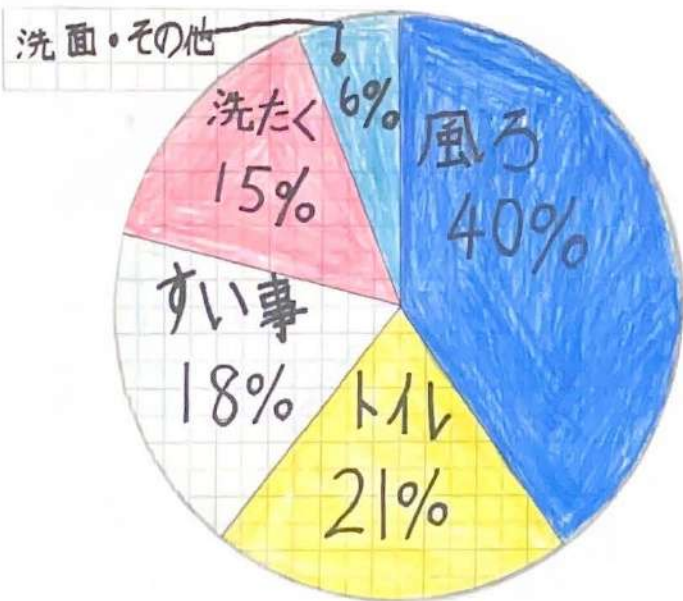


安全な水とトイレを世界中に
 ボクらにもできるSDGs
「節水をいしきする」



水は生活をささえる大切なものです。日本では水道水がいつでも使えるので、つい無だづかいをしてしまう人もいるのではないでしようか？歯みがきをしたり、シャワーを浴びたりする時、水を出しっぱなしにしていませんか？歯みがきの時の出しっぱなしを30秒短くすると、2Lのペットボトル約3本分、シャワーを1分短くすると約6本分の水が節約できます。食きあらいやせんたく、車あらい庭木の水やりなど、水の使い方を工夫できる場面はたくさんあります。

ーぱん家庭における水道水の使用りつ



お風呂に入る時、トイレを使う時、食事のし度やかた付け、洗たくなど、水の使用りつが高い行動の時は、特に気を付けていきたいと思います。

わたしのランドセルは、おとしなくなっておじいちゃんが、小学校の入学いわいに買ってくれたものです。ずっと大事に使っていますが、ランドセルはとてもじょうぶです。

わたしも、小学校を卒業したらアフガニスタンの子ども達にプレゼントしたいと思います。おじいちゃんもよろこんでくれると思います。あと2年と少し、大切に使うていきたいです。

水は生活する中でたくさん使うものです。とても身近なそんざいだからこそ、気を付けていくことで、使い方を変えられるのだと思います。わたしも、できることから取り組んでみたいと思います。

*さん考にしたし料

- こどもSDGs なぜSDGsが必要なのか分かる本 (カンゼン)
- 世界がぐっと近くなるSDGsとボクらをつなぐ本 (ハンディばん)(学研)
- 北極と南極の「へえへ」くらべてわかる地球のこと (中山由美)(学研プラス)
- 小学館 こども大百科 キッズペディア
- なんでもいっぱい大図かん ピクチャーペディア (河出書ぼう新社)



わたし達ができることを考える

- 食べ物を大切にする。
- 電気を無だに使わない。
- 節水を心がける。
- リサイクルに取り組む。
- ゴミをへらす。
- い動はかしこく行う。
- 家族で話し合う。



ここまで、本や図かんがSDGsについて調べてきました。次は、わたしなりにできることを考えていきたいです。

SDGsについていろいろと調べてきたのですが、わたし達が何をできるかを具体的に考えてみることにします。

わたしの家族は、食べ物を残すことをしません。ご飯をよく食べるので、苦手なものでもだれかが食べます。寒い今、なるべくあたためて食べています。

家族で協力して取り組めること、考えると、たくさんアイデアが出てくると思います。ここではまず、3つずつあげてみます。

★ ① 食べ物を大切にする

- 食べ残しをしない。苦手な食材や料理は家族に伝えておき、他のだれかが食べるようにする。
- 買い物に行く時はメモに書き出し、無だな食材を買わない。冷ぞう庫の中は整理し、無だなく食べる。
- 定期的に買っている食材をかくにんし、しょう味期げん内に食べきる。

★ ② 電気を無だに使わない

- 家族が同じ部屋ですぐず、「ウォームシェア」を心がける。こたつも使い、エアコンの設定温度を低めにする。
- カーテンをし、かりひき、まどから冷えないように気を付ける。
- 使っていない部屋、場所の電気のスイッチはごまめに消す。

かんきょう省がすいしょうする、
エアコンのたんぼうの設定温度は
20℃とのこと。フローリング
のゆかにしき物をしく、服そうを
工夫するなどの方法で実げんする
ことができます。



③ 節水を心がける

- 手を洗う時は、あわハンドソープを使い、しっかり洗ってさっと流す。手をあらいやすいように、手をハンドクリームでケアする。
- ハミガキの後、口をすすぐ時にはコップに水をくんでおいて使う。
- トイレの使用後は、必要な量の水で流す。



④ リサイクルに取り組む

- しげんごみは、ルールに合わせてきちんと分別して出す。
- 小さくなってしまっただけれどじょうたいが良い服は、近所の下級生にわたせるように声をかけてみる。
- お出かけの時は、学校のように水とうを持っていく。

わたしが住むかまくら市は、しげんごみの分別が細かくて大変ですが、みんながルールを守っているの、ごみが少ないように思います。

★ ⑤ ゴミをへらす

- おべん当などはなるべく買わず、食材を買ってきて家で料理する。
- おいしいごはんはありがたくいただき、残さないようにする。
- 買ったものは大切に使う。読まなくなった本は図書館にきそうする。

★ ⑥ い動はかしこく行う

- 近くなれば、自転車でい動する。
- 車に乗る時は、車の運転を工夫する。エコドライブを実せんする。
- 車のエアコンの設定温度を必要以上に上げないように、冬場はひざかけを車の中にじゅんびして使う。

わたしと弟は自転車での行動は人いが広がりました。交通ルールに気を付けて安全に乗っていきたいです。父と母、わたしと弟の家族4人でい動する時だけ、車を使うようにしています。

かんきょう省のホームページで見つけました。

エコドライブ10のすすめ

エコドライブとは、燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる“運転技術”や“心がけ”です。またエコドライブは、交通事故の削減につながります。燃料消費量が少ない運転は、お財布にやさしいだけでなく、同乗者が安心できる安全な運転でもあります。心にゆとりをもって走ること、時間にゆとりをもって走ること、これもまた大切なエコドライブの心がけです。エコドライブは、誰にでも今すぐに始めることができるアクションです。小さな意識を習慣にすることで、あなたの運転が変わり、社会が変わります。はじめてみましょう、エコドライブ。

1 ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。焦らず、穏やかな発進は、安全運転にもつながります。

6 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。さらに、出発後も道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ燃費と時間の節約になります。たとえば、1時間のドライブで遅に遅い、10分間合計に走行すると17%程度燃料消費量が増加します。

2 車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることが心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。交通状況に応じて速度変化の少ない運転を心がけましょう。

7 タイヤの空気圧から始める点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します（適正値より50kPa（0.5kg/cm²）不足した場合）。また、エンジンオイル・オイルフィルタ・エアクリ・エレメントなどの定期的な交換によっても燃費が改善します。

3 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。また、減速するときや坂道を下るときにもエンジンブレーキを活用しましょう。

8 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

4 エアコンの使用は適切に

車のエアコン（A/C）は車内を冷却・除湿する機能です。暑いのみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。また、冷房が必要なときは、車内を冷やしすぎないようにしましょう。たとえば、車内の温度設定を外気と同じ25℃に設定した場合、エアコンスイッチをONにしたままだと12%程度燃費が悪化します。

9 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらし、通勤時間帯は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。迷惑駐車のない運転では、平均速度が向上し、燃費の悪化を防ぎます。

5 ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう（※1）。10分間のアイドリング（エアコンOFFの場合）で、130cc程度の燃料を消費します。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です（※2）。エンジンをかけたらすぐに出発しましょう。

10 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効率が実感できます。車に装備されている燃費計・エコドライブナビゲーション・インターネットでの燃費管理などのエコドライブ支援機能を使うと便利です。

※1 交差点で待ちエンジン停止の手動アイドリングストップは、以下の点で安全性に問題があるとは認識していません。（自動アイドリングストップ機能搭載車は問題ありません。）

- ・手動アイドリングストップ中に何らかのブレーキを踏むとブレーキの効きが弱くなります。
- ・燃費計と距離計や速度計が正常に動作し、また、カーナビなどの部品が正常に動作しない場合があります。
- ・エアバッグなどの安全装置や方向指示器などが正常に動作しないため、交通事故や火災などの事故や故障の原因となる可能性があります。
- ※2 40℃以上の極度の暑さや寒さなど特殊な状況を除き、走りながら暖めるファンは必要ありません。

エコドライブ普及協議会
（警視庁、経済産業省、国土交通省、環境省）

エコドライブについて、さらに知りたい方はこちら
⇒<http://www.challenge25.go.jp/practice/carlife/>



⑦ 家族で話し合う

・ SDGs を知り 実践 していくことは、家族で話し合い、知恵を出し合い、協力していく ことも大切。

・ 苦手な食材の こくふく は むずかしくても、助け合う ことで 食べ物を大切に することができる。それぞれの とくい なことで、とくいではない ことを 乗りこえる ことができる。

・ わたし達 子どもも、知り、学び、考える ことによつて、より良い生活を送る ことができる。



まとめ

・ SDGs は、さまざまな問題に直面している地球の多くの課題を かい決するための目ひょう。

・ 日本の生活が当たりまえではない。世界には、水道、電気、えい生的なトイレ などが使えない人がたくさんいる。

・ 日本は食品ロス大国 だけど、日じょう的に空ふくでいる人がたくさんいて、5さいまでに亡くなる子どもも多い。

・ だからこそ、わたし達もできることを考えて行動していきたい。



SDGsのレポート(調べ学習)に取り組んで

最初はSDGsという言葉もよく分からなかったのですが、SDGsのことを学んでいくことによて、いろいろなことを考えることができました。日本ですらわたし達は恵まれています。だけど、世界ではわたしたち達の生活が当たり前ではありません。

食べ物、水、電気など、大切なしげんは無だに
してはいけないと思います。リサイクルを考え、
ゴミをへらしていきたいと思います。小学生のわ
たしが一人で取り組むだけでなく、まずは、家族
といっしょに協力していこうと思います。わたし
のSDGsのレポートがは上がることを待ってい
る、おじいちゃん、おばあちゃんにも教えてあげ

たいです。

「今のままではいけない。」「良い未来のためには
一人ひとりが気を付けないといけない。」知ること
学ぶことによて、行動を少しずつ変えていきた
いです。

目ひょう達成まで約8年、わたしは17さいの高
校生になつてい我想います。わたしには、医
やうの分野で人の命を助けたい、というゆめがあ
ります。世界を少しでも良くできるように、でき
ることを一歩一歩がんばりたいと思います。

これからも、みんなでいっしょに
できることをやっていきましょう。

